

知多市下水道事業経営戦略（案）のパブリックコメント実施結果

- 1 実施期間 令和6年12月20日（金）～令和7年1月24日（金）
 2 意見の提出方法 書面で直接、郵送、ファクシミリ又は電子メール
 3 意見の提出者数 1人（4件）

No.	章	ページ	詳細項目	質問・意見内容	市の考え
1	2	8	2 民間活力の活用等	R5年から「修繕」の個別発注を包括的民間委託（指定企業）に移行したのは、単に効率化狙いだったのでは？大きな修繕になると、複数企業の“競争入札”の個別発注の方が良いではありませんか？	修繕を包括的民間委託に加えた狙いとしては、業務の効率化によるコスト削減があります。なお、ここでの修繕とは、小規模な定期点検修理のことを表しています。 一方で、設備更新等の大規模修繕については、日本下水道事業団を通じて一般競争入札により工事を行っており、今後も継続していきます。
2	4	24	2 主要な取組 (3) 信頼される組織	「信頼される組織」アとイは職員向けですが、傘下に置く企業等の選定や、WG（ワーキンググループ）等の体制についても、記載されたい。	知多市の下水道事業では、企業等を傘下に置くことはありませんので、特段の記載をしていません。
3	5	27	1 計画改定の方針 公共下水道事業スケジュール	{事業スケジュール}（表）の収入の確保・使用料改定（案）R8-9とR13-14になっているが、P29ロードマップでは、R9とR14としている。合わせた方が良い。	「公共下水道事業スケジュール」の表では、使用料改定に向けた事前手続きの年度も含めて記載していましたが、ご指摘を受け、P.29のロードマップの記載と合わせました。
4	—	—	全体	「下水道料金見直し」即ち“値上げ”について、表現が優しく訴えが弱い。「独立採算制」「一般会計繰り入れ金削減」⇒「受益者負担」をしっかりと強調する方が良いと思う。	下水道事業を継続していくためには、維持管理状況に応じた適切な受益者負担が必要であり、維持管理費がかさむ場合には使用料の値上げが必要になります。 ただし、使用料の値上げは市民生活に大きな影響を与えることになるため、その具体的な時期や金額については今後さらに議論を重ねる必要があるので、本戦略においてはこのような表現にしています。